

**ピックアップ 支倉常長に思いはせ**

江戸時代に伊達政宗がスペインに送った「慶長遣欧使節団」を率いた、支倉常長の出生地とされる米沢市関地区から市役所までの約14キロを走るイベントが開催された。

24



# 祖先ゆかりの米沢 走る

支倉常長率いた使節団員子孫ら スペインから来県

## 14キロ、高校生らと交流

江戸時代に伊達政宗がスペインに送った「慶長遣欧使節団」を率いた、支倉常長の出生地とされる米沢市関地区から市営体育館までの約14キロを走るイベントが4日、開催された。現地に残った使節団員が14代ほど前の祖先に当たる、カルロス・ハボンさん(50)らがスペインから来県。地元の高校生らと走り、交流を深めた。

イベントは「Tohoku Cr...  
os... in YONEDA  
WA・日本とスペイン(西)の交  
流」を取り組む支倉常長日西文化  
協会(米沢市、九里正幸理事長)が、  
使節団員スペイン・マドリッドで国  
王に謁見してから410年となるの  
を記念し、企画した。スペインから  
参加したのはハボンさんと、世界各  
地を走りながら記事を書いている  
エドアルド・フェルナンデスさん  
(53)。ともに同国アンダルシア州か  
ら訪れた。「ハボン」はスペイン語  
で日本を意味し、この姓を持つ人は  
日本にルーツがあり、現地にどま  
った一部の使節団員の子孫だとい  
う。

ハボンさんは、同市関地区の支  
倉常長子孫の歴史資料館付近をス  
タート。時折小雨が降る中、米沢東  
高生や社会人ランナーも一緒に走  
り、小野川温泉谷を駆け抜け、市営  
体育館まで駆け抜けた。体育館では、  
集まった人たちがスペイン国旗の小  
旗を振り、出迎えた。ハボンさんは  
「米沢の皆さんの温かい歓迎がとて  
もうれしかった。常長にゆかりのあ  
る土地を走れることは唯一無二の経  
験で、非常に感慨深い。フェルナ  
ンデスさんは「西に置かれた山々を  
はじめ米沢の景観は素晴らしいかっ  
た。常長を後にした愛情をこれから  
も背んでいきたい」と語った。

関連のランイベントは、常盤とゆ  
かりのある宮城県仙台、石巻、川  
崎、大崎、女川の各市町でも4月中  
旬まで繰り広げられ、スペインから  
約20人が参加する。(斎藤雄志)



支倉常長ゆかりの米沢を駆け抜けたカルロス・ハボンさん(右手前2人目)と  
エドアルド・フェルナンデスさん(同3人目)